

○シーエル, タロントハ何カ (久内清孝)

毎日新聞, 昭和18年2月28日附夕刊ニ南ノ香リトシテ連載シタモノ、内ニ「鳩の

なる木」ト稱シジャワニアルシーエル・

タロニナル植物ノ寫眞ヲ掲出シテ居タノ
デ、當時仲間ノ話題ニナツタ事ガアツタ
ガ、其正體ハ容易ニ分ラナカツタ。

然ルニ、最近 L. Bruggemann (餘事
ナガラ此人ノ寫眞ガ採集ト飼育5卷11
號307頁ノ中井理學博士ノ大こんにや
くノ記事ノ第11圖左側ニ示シテアル)
ノ Indisch Tuinboek (1938) ヲ見ルニ
及ビ、同書271圖版 *Solanum mam-*
mosum LINN. トシテ示シ、且ツ本文
264頁ニ、Tèrong soesoe (oe=u) トシ
テ解説シアルモノガ、其正體トシテ認メ
テ然ルベキモノラシク思考シ得ラル、ニ
至ツタノデ、茲ニ其圖版ヲ複寫シテ提示
スルコトニシタ。

本品ハ熱帶亞米利加原産ノモノデア
ルカラ、何レ何時ノ頃カ、同地ニ持込マ
シタモノデアラウ。



ソコデ、毎日新聞ノ使用シタ地名、
シーエル・タロント、Bruggemannノ

第1圖「鳩のなる木」ト稱スルモノ

用ヒタ Tèrong soesoe トニ言及シテ見様ト思フガ、俄仕込ノ南方語ノ智識デ、果シテ
當ツテ居ルカドウカハ勿論保證ノ限リデバナイ。

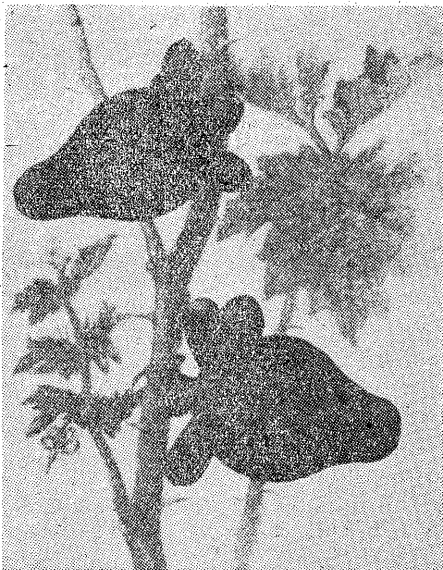
サテ、双方デ用ヒタ Tèrong ハ、武富正一氏ノ馬來語大辭典デハ茄子ヲ指ス様デア
ル、綴方ハ方式ニ依リ若干ノ相違ガアリ、trong ト綴ル場合モアリ其點ニ就テハ武富氏
モ指摘シテ居ルガ、Frank A. Swettenham ノ馬英字典ハ trong ヲ用ヒ、an egg plant
ト註釋シテ居ルカラ、綴字ノ如何ニ拘ラズ茄子類ヲ指スモノデアル事ハ明白デア
ル。マタ soesoe ハ susu トモ綴リ、乳房ヲ表現スル點ニ於テ、兩辭典共一致シテ居ル、從テ
Tèrong soesoe モ Trong susu モ乳房狀ノ茄子ト云フ事ニナルト考ヘラレル。而シテ
毎日新聞ノ用ヒタシーエル・タロニハ和蘭語ノ sier ト馬來語ノ térong トノ組合セデ
アラウト考ヘル、ソコデ、s'ier ハ Campagne's Engelsch Woordenboek ニ依レバ英語
ノ cheer ニ相當スル事ニナツテ居リ、sier maken = to make merry トナルト云フ、
サレバ、毎日新聞ノ場合ニ於テハ Sier terong デ、結局愉快ナハヌトデモ云フ程ノ意

ニナリ、コンナ方言モ現地デハ併用サレテ居タモノト思ハレル。マタ「鳩のなる木」ト云フノハ、毎日特派員ガ、便宜上與ヘタ名ニ過ギマイ。尙B氏ニ依レバ（原文和蘭語）、軟毛ニ被ハレ、餘リ長主キセザル灌木デ、0.5-1.5mmニ達シ、葉ハ長徑13cm、葉幅13cm花ハ2個ヅハ出ル（圖ニヨレバ花色ハ紫）。果實ハ赤黃色、洋梨型、基部ノ周邊リ3個ノ乳頭狀ノ附屬物ヲ備フ。此果實ハ切斷セル枝上デ乾涸スルモ、ヨイ色彩ヲ保テ、海拔800m以下小庭園ニ於テ灌木狀ヲ呈スル。種子ニ依リ繁殖ス。（昭和19年5月記）

○さいはいらんノ菌根莖

（前川文夫）

邦產さいはいらんニハ通常菌根ヲ見ナイガ稀ニアルコトハ木村陽二郎氏ガ東亞植物圖説3:271（昭和15年）ニ述ベテ居ル。近日（註：昭和19年）津村研究所ノ佐々木一郎及中村守一兩氏ガ武州高尾山中デ二月十一日ニ良イ生品ヲ採集サレタノヲ見セテ頂イタガ尾狀ノ菌根ヤ大塊ガ附イテ居ル。ソノ狀ハKing及Pantling兩氏ガ描ケルカツタ植物園報8:182, 246（1898）ノヒマラヤ產さいはいらんノ



第2圖 *Solanum mammosum* LINN.

（Bruggemannノ著色圖版ノ複寫）

圖ニ彷彿タルモノガアル。嚴密ニ云ヘバ根デハナクシテ根莖アルコトきばなのしようきらんと同ジク、從ツテ菌根莖 *mycorrhizoma* ト呼ブベキデ、密ニ直角ニ分枝ヲ繰返シテ錯雜シタ大塊トナリ白色多肉デ脆ク綿毛狀ノ短毛ヲ密布スル、カクノ如ク著シイモノガ何故今迄確實ニ見出サレナカツタノカヲ考ヘルト發主ニ關係ガアルモノノ如クデアル。即チ種子ノ發芽ニハ菌根ノ形成ヲ必要トシ、ソレカラ或ル年數ノ間ハ菌根莖ハ分枝ヲ重ネテ大塊トナルダケデアリ、ヤガテソノ一部ニ假鱗莖ヲ數個附ケルニ到レバ菌根莖ハ假鱗莖ニ吸收サレテ無クナルノデハナガラウカ。前記兩氏ニ依レバ現場デハ可成ノ大塊ヲナシ、シカモ數株ガ簇生スルノ觀ガアツタトイフモノノ間ノ消息ヲ語ルモノト云ヘ様。菌根莖ヲ除イテヒマラヤ產ト邦產トハ區別困難ナルコトハ木村氏ガ上記圖説中ニ説ク處デ、此ノ如キ菌根莖ガ邦產ニモ同ジク存在スルトスレバヒマラヤ以東四川、雲南ヲ經テ臺灣ヨリ遠ク樺太迄分布スルモノハ恐ラク一種ト見テ差支ヘナカルベク、サル場合ハ *Cremastra appendiculata* (D. DON) MAKINO ヲ用フベキデアル。廣大ナル地域ニ分布スルニ拘ラズ形態上ノ差ガ殆ソドナイコトハ種子散布ノ容易性カラ推シテ極メ